

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴（貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する）

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さん的人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。

新・カラオケ機導入！



皆さん、歌は好きですか？当院の精神科作業療法では、ストレスの発散や自己表現、嚥下機能の維持向上を目的に、カラオケのプログラムを取り入れています。

当院には歌うことが好きな患者さんが多く、昔からカラオケは大人気のプログラムです。週に1回ほど病棟内や作業療法棟でカラオケのプログラムを楽しんできましたが、この度旧カラオケ機の不具合が増えたため、カラオケ機を更新しました。

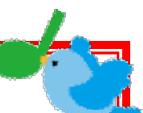
新しいカラオケ機を導入し、カラオケの頻度を増やしたので、より一層音楽を楽しむ機会が増えています。患者さんからは「新しい曲が入って嬉しい」「高得点を目指してもっと歌の練習をしたい」と喜びの声が聴かれています。新しいカラオケ機は歌を歌うだけではなく、様々な体操やレクリエーションのコンテンツも内蔵されており、カラオケ以外のプログラムにもどんどん活躍しそうです。



新しいカラオケ機です！
これからよろしくね！！



消火器訓練



9月4日に病院職員を対象とした、水消火器を使用した消火訓練を行いました。

例年なら屋上にて放水訓練を行いますが、今年は酷暑対策の為、室内でスライドを使用した教育と実際に消火器を構えてもらう訓練を実施しました。

普段と違う場所で訓練を行いましたが、参加した職員は訓練に集中し、防火防災への意識を再確認していました。

院長から「院内に設置してある粉末消火器以外にどのような消火器があるか」という質問があり、実施する側も種類や効果を再確認し勉強となつた訓練となりました。なお質問の回答は全職員へフィードバックし、知識の共有を図りました。



山口県精神科病院協会研修会

9月12日、山口県総合保健会館で開催された山口県精神科病院協会の研修会に参加しました。発表では、長期入院患者さんへの退院支援に成功した事例や、退院意欲を高めるための関わりが紹介されました。スマーリステップによる訓練や、家族を交えた合同カンファレンスを重ねることで、患者さんの不安を軽減し、退院への意欲を高めていく実践が印象に残りました。当院にも長期に入院されている患者さんがおられます。

今回の学びを参考に、患者さん・ご家族・スタッフが協力しながら、安心して地域に戻れるよう今後も支援を続けていきたいと感じました。



作業療法実習

7月28日から9月26日まで、山口コ・メディカル学院の作業療法学科4年生1名が当院で臨床実習を行いました。

4年生の臨床実習では、担当の患者さんの初期評価から治療計画の立案、実施、再評価の一連の流れを体験します。初めての精神科領域での実習で、序盤は分からぬことがあります。担当の患者さんを通して疾患や障害について知るだけではなく、患者さんにとって意味のある作業とは何かを深く考えることが出来たと思います。40日間という実習期間の中で、担当の患者さん始め多くの患者さんとの関わりや、多職種連携を経験したこと、精神科医療の楽しさ、難しさ、奥深さを学べたようでした。

今後は国家試験対策も始まるとのことで、今回の実習の経験を活かし勉学に励んでいってもらいたいと思います。

防府高校 看護科実習



今年度も9月から防府高校衛生看護専攻科の精神科実習が始まりました。

一般科と違い、精神科や精神疾患については馴染みがないためイメージしづらく戸惑いを感じる学生が多くいます。

ストレングス(本人の強みや良い部分)を活かす視点をもち、寄り添うこと・人を見る大切さを知り、患者さんと関わりながら精神について理解を深めていただければと思います。

短い期間ではありますが、日々の学習を通して多くの学びが得られることを願います。



編集後記

最近ノーベル賞について話題になっていますが、皆さんは具体的にどういった賞かご存じでしょうか？ご存じの方もいらっしゃると思いますが、改めてご紹介したいと思います。

スウェーデンの発明家アルフレッド・ノーベルの遺言に基づき物理学、化学、生理学・医学、文学、平和の部門で人類に最大の貢献をもたらした人々に贈られる賞です。今では経済学も追加され6つの賞があり、毎年各賞最大3名まで受賞できます。こうした賞を日本人が受賞できるのは私たち日本人としても大変な誇りに思います。以上ノーベル賞について豆知識でした。

